

歴史の面影があちこちに。 根来街道、熊野街道と 信達宿。



樽井から紀州根来へ続く根来街道は、信達神社の手前で熊野街道と交差します。熊野街道は、平安時代から中世にかけて「蟻の熊野詣」といわれるほど大勢の人々が蟻の行列のように往来した道。その途中には「熊野九十九王子」と呼ばれる社がほぼ等間隔に置かれ、遙拝所、休憩・宿泊所ともなっていました。また、街道沿いの宿場町だった家並みには当時の面影が色濃く残り、街道の歴史を今に伝えています。

厩戸王子跡

後鳥羽上皇が参られ、信達宿の厩戸御所に泊まられたという記録が残っています。



信達宿の家並み

低い直線的な屋根と、その上に高い三角屋根のある特徴的な家並み。宿場町の風情が漂います。

見どころ PickUp

●林昌寺



行基によって開創された古刹。山つつじの見事なことで知られています。釈迦の足型を刻んだという全国でも珍しい「仏足石」、西国三十三力所の本尊をまつる観音堂、裏山には四国八十八力所の靈場もあります。



●長慶寺



「厄除けの石段」といわれる百段の石段がそびえ、山門には勇壮な仁王像。広い境内に本堂や多宝塔などが建ち並び、数百坪の石庭が美しいたたずまいを見せています。あじさいの名所としても有名。



●樫井古戦場跡



1615年、徳川方の和歌山城主浅野長晟率いる5千の軍勢が大坂を目指して北上。対する豊臣方は大野治房の大軍2万が出撃し、大坂夏の陣の前哨戦が樫井で繰り広げられました。豊臣方は名だたる勇将を擁した多勢であったにもかかわらず、統制が取れず敗退。古戦場跡の近くには、激戦の末に討死した淡輪六郎兵衛、堀団右衛門のお墓が建てられています。

●海会寺跡



約1350年前の白鳳時代に建立された巨大な寺院跡。その東側に広がる豪族の集落跡とともに、古代史を今に伝える貴重な国の史跡となっています。復元された五重塔の基壇や広場の全体模型など、見ごたえたっぷりです。

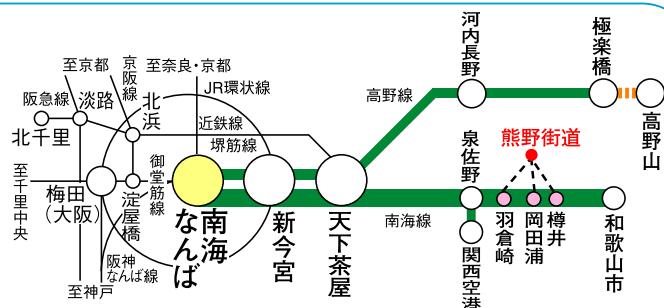
●古代史博物館



海会寺跡から出土した大量の瓦や仏像など、多種多様な遺物を展示。出土品が豊富で状態も良いことから、一括して国の重要文化財に指定されています。
●入館無料 ●開館時間：9時30分～16時30分 ●休館日：土曜（第2・第4土曜は開館）、日曜、祝日、年末年始
Tel.072(483)6789

お願い・ご注意

- 所要時間には昼食や休憩時間は含みません。また標準的な歩行速度による目安ですので、各自のペース配分をお守りください。
- ゴミや空き缶はご自分で持ち帰りください。
- タバコなどの火の後始末は十分ご注意ください。
- 自然はみんなの財産です。草花を摘んだり、樹木を傷つける行為は慎んでください。
- 体調や天候に注意して、ハイキングに適した動きやすい服装でお出かけください。雨具や薬などの用意もお忘れなく。
- 交通機関の時刻は、事前にご確認ください。
- 自然災害等により、コースが通行できない場合も生じますのでご注意ください。
- このパンフレットは2009年2月の取材に基づいて作成しています。



●お問い合わせ 南海テレホンセンター

06(6643)1005

●南海電鉄ホームページ <http://www.nankai.co.jp/>